

## 信濃美術館 広報・集客戦略

長野県信濃美術館

2020年度は21年4月の本館開館を控え、1年前イベント（4月）、開館直前イベント（2021年1月～2月）を核に広報活動を強化する。新聞・テレビ広告のほかチラシ、ポスターの配布など、従来型の広報活動を行いながら、新たな広報戦略を模索する。

### ・SNS時代の広報戦略＝従来の広報媒体とウェブを連携させ、広く県内外に情報発信をする「メディアミックス」を構築

本館開館に合わせて、ホームページをリニューアル。このHPをハブとして、ウェブ（YouTube、Yahoo!、Facebook、Twitter、Instagramなど）を連動させる。来館者がSNSで発信することを積極的に促す＝来館者一人ひとりをひとつのメディアとしてとらえる。

### ・観光業者、団体との連携強化

これまで関係が深いとは言えなかった長野県、長野市の観光関連部署のほか、観光関連団体や業者、公共交通機関、商業施設・団体などとの連携も視野に入れ、具体策を実施していく。館の周辺環境＝年間600万人もの参拝者が訪れる善光寺に隣接しているという立地環境。また新たに整備される城山公園と併せて、観光客や地元住民が周遊できる場所としてアピールを強める。